

未来の長浜市を創造するまちづくり委員会

都市基盤分科会 議事録

日時	平成21年 6月24日(水) 10:00 ~ 11:30		
場所	長浜市役所浅井支所 2階第3会議室		
議題	新長浜市の道路網等について		
出席者	竹内達夫会長、山口清幸副会長、金山正雄委員、岩崎長蔵委員、土田良夫委員、林 滋彦委員、田中真浩委員、松井 晃委員		
市	分科会事務局 都市計画課 中川理事、中嶋参事、宮本		
6町	なし		
傍聴者	あり(○人)・ <u>なし</u>	報道機関	あり(○新聞社)・ <u>なし</u>

【協議結果】

- ① 各市町の道路・河川・インフラについて整備要望箇所の把握を行った。
道路整備については、生活に必要不可欠な整備もあれば、新たな長浜市としての都市基盤を高めるための整備もある。
全ての要望が実現できれば良いが、経済状況が悪い中難しい状況にあるので、新長浜市として緊急性、必要性、費用対効果等を十分に検討しながら実現に向けて進んでいかなければならない。
- ② 次回日程とテーマ
日時：7月22日(水) 10時00分～
場所：長浜市役所浅井支所第9会議室
テーマ：各市町の様々な問題点について
- ③ その他

【主な意見】 (要点列記)

会長	本日は新長浜市の都市基盤、特に道路や河川、ライフラインについて意見交換をお願いしたい。
A委員	西浅井町では、国道8号のバイパス計画が塩津においてある。国道303号については今年度改良工事が完成する。一番大きな課題として、国道8号から国道365号に通じる県道西浅井余呉線のトンネル開設について30年前から要望している。国道8号が災害等で通行できなくなると、長浜に出てこられなくなる。西浅井町民にとっては切実な問題であり、ぜひとも新市になっても継続して推進していただきたい。
B委員	余呉町は、突き当りの町であり通過交通が少なくコンビニもできないので、交通量を増やすためにも柳ヶ瀬トンネルの複線化と国道365号の栃ノ木峠のトンネル整備をしていただきたい。 長浜市の隣は福井県となるので、近畿の入口として整備をお願いしたい。

- 地域交通については、現在タウンバスを運行しているが、新長浜市になっても運行を続けてもらえるのか。私としてはデマンドタクシーが良いと思うが。
- C委員 木之本町では、電源プロジェクトにより国道303号の整備改良が行われ、岐阜県へスムーズに抜けられるようになった。しかし杉本余呉線については、プロジェクトが頓挫して計画段階で終わっている。また、県道高月木之本線の改良がようやく出来上がり、高時川の東側で古橋方面からまっすぐ馬上まで通り抜けることができるようになった。
南北のルートは基幹道路でできているが、東西に抜けるルートが十分整備されていない。
- D委員 湖北町においては、スマートインターチェンジの基本構想計画について県において予算を見ていただいた。場所は虎御前山の北で国道365号もしくは県道丁野虎姫長浜線につながる予定。非常にハードルは高いが実現に向けて近々期成同盟会が設立される予定である。
国道8号バイパスについては虎姫町まではルートが決まっているが、湖北町以北の区間が決まっていない。
国道365号はカーブが多く、冬期は凍結して大変危険であり、改良が必要である。高月町馬上から県道丁野虎姫長浜線の丁野地先までバイパスでつなぐと長浜まで早く出られる。
旧びわの小観音寺と稲葉の間からまっすぐ北上する道を拡幅整備して、びわに抜ける南北の道を整備したい。
虎姫の三川月ヶ瀬から北上する道がクランクの道であり通学道路でありながら歩道も無く、物流トラックがよく通る道で危険。小今から河毛の郷野湖北線まで道をつなげたい。
新市になれば、河毛駅に新快速が停車しなくなってしまい、ゆくゆくは廃駅になってしまうのではないかと心配。周辺の土地利用の促進について、町において協議をしている。
高時川河川敷の県有地を含む土地に防災拠点施設の整備を県に要望している。
木之本町と同じく、南北の道はあるが、東西をつなぐ幹線道路が無い。
- 会 長 長浜市は、観音坂トンネルを長い間要望してきている。交通量が多く、また伊吹高校の生徒の通学路であるため、非常に危険。国道8号については、神照以北の直進計画の推進を要望している。
- E委員 旧びわにおいて、木之本長浜線の整備が予算化されて、いよいよ着工してもらえることになった。
私としては、道路をつくれれば便利になることはわかるが、それよりも通学路の歩道を整備するなどの安全安心に重点を置くべきではないかと思う。
- F委員 観音坂トンネルを広げてもらえるのは良いが、道路も広げてもらおうとトラックなどの交通量が増え危険になる。トンネルだけでよいのではないか。
合併基本計画で重点プロジェクトとして低炭素化社会を推進しているのに、なぜ道をつくらなければならないのか。それよりも歩道を整備したほうが良いのではないかと思う。
- G委員 虎姫町としては、長年の願いであった県道丁野虎姫長浜線を現在工事中であり、ようやくめどが立った。スマートインター、国道8号バイパスについては前述のとおり。東西の道で、県道伊部近江線から田川沿いに唐国へ抜ける計画道路がある。中野まではできているがそれより西については難しい。
- B委員 現在丹生ダムの建設が中止になっているが、流域の現状を教えてください。
- D委員 湖北町では高時川水系の地下水を飲料水にしているので、高時川の瀬切れは死活問題。

- E委員 旧びわ町も同じ。漁業の問題もある。
- G委員 虎姫町は姉川と高時川に囲まれているが、姉川はダムができたので氾濫は安心だが、高時川は氾濫が心配。
- 会 長 ダム建設については賛否両論ある。河川、ライフラインの問題はないか。
- G委員 川の中の雑木対策を。
- A委員 塩津の大川改修が、遺跡が発掘されて中断になってしまっている。町内の一級河川の浚渫をお願いしたい。
- C委員 余呉川整備が課題です。
- D委員 丁野木川の川上流域は住宅団地や工場などがあり、唯一の排水河川としては川幅が狭いので改修をぜひともお願いしたい。山本集落の余呉川が未整備のため、県に要望をしている。
- B委員 河川改修をされるとき、魚が遡上できるように堰堤を考えてほしい。
- 会 長 これから水道等について統一的なものにしていかなければならない。
- E委員 農村下水道施設の処理能力がいっぱいで、早く下水道木之本西幹線を整備してほしい。